

<p>投稿年月日</p>	<p>令和3年1月10日</p>	<p>投稿者</p>	<p>市内在住 70代 男性</p>
<p>ご意見・ご提案内容</p>	<p>島鉄廃線跡地は無償譲渡で取得して、その利用方法として、サイクリングロードが計画されているようだが、建設には国からの支援があると聞く。しかし、建設出来たとしても、その後のロード維持には多額の維持費が必要だろう。従って、この計画は断念して、跡地は島鉄へ返還してはどうだろうか？敷地の固定資産税を徴収出来るのじゃないのかな？無駄な税金の使い方をせずに、有効な使い方を考えるべきだよ。例えば、先日提案したけれども、市内の若者への支援方法「奨学金制度」の創設だ。MINA コイン事業断念で出てきた予算額とこの事業を断念して予算額をトータルすれば、多数の市内の若い学生の為に、大いに手助けになるものと、思うけどね。</p>		
<p>回答</p>	<p>島原鉄道南線跡地の自転車歩行者専用道路への整備については、ご承知のとおり国の補助事業を活用して整備を進めているところです。</p> <p>整備後の維持管理については、市内の他の市道と同様に維持管理を行うこととなりますが、特別に多額の維持管理経費を要する道路として整備する予定はありません。</p> <p>また、島原鉄道南線跡地は、平成30年3月30日に市と島原鉄道株式会社との合意による寄附契約に基づき、平成30年3月31日をもって本市に引渡し完了しています。島鉄跡地の返還についてご提案頂いておりますが、整備に着手している現段階において、国庫補助事業を中断することはありません。</p> <p>MINA コイン事業は、国の新型コロナウイルス対応地方創生臨時交付金等の対象事業として、2月の運用開始に向けて事業を進めております。</p> <p>島鉄跡地の自転車歩行者道路整備とMINA コイン事業中止により予算を捻出し、奨学金を創出するご提案ですが、国の補助制度上、上記事業の予算の振替自体が出来ません。</p> <p>なお、本市には、既に南島原市奨学資金貸付制度がありますので申し添えます。</p>		
<p>担当課</p>	<p>財政課</p>		